

環境...学校と授業配当

1

- 中央大学杉並高等学校
 - 進路 = 中央大学95% + 他大学等5%
- 授業配当
 - 1年生1単位(情報A)
リテラシー、情報社会の概略
 - 2年生1単位(情報A)
情報社会、図記号、技術的な何か、個人情報、
著作権(6時間ぐらい)
 - 3年生2単位(選択情報)言語系

方針...授業をやって気がついた

2

- 情報社会を「著作権」という視点で理解させたい
 - **体系的な授業をしよう!**
- 教材のための教材は(´・ω・`)ショーン
 - **リアルな教材は(・▽・)イ!**
- 設備、予算、組織、経験はないない尽し
 - **そうだ、著作権、勉強しよう。**

体系的な授業

3

- 親学問「著作権法」がある
- 情報社会を「著作権」という視点から理解させる
- 特定の思想に偏らない

- 具体的な事例を専門用語で解説する
- 図解を使う*

リアルな教材

4

- 新聞記事(アナログ、デジタル)*
 - **内容が厳密ではないから教材になる**
- 写真、マンガ
 - **画像検索からダウンロード**
- 楽曲、動画
 - **動画サイトからダウンロード**

- 何でも教材にできると思ってない?
 - **思ってます!**
35条って、すごいんです!

評価いろいろ

5

- 授業毎の評価
 - **小さな宿題からコツコツ***
- 定期試験
 - **記述問題で理由を問う**
- 出題例
 - スポーツは著作物と言えますか？
 - 新聞記事の見出しは著作物と言えますか？

勉強...見知らぬ、学問*

6

- 誰でもわかる著作権(岡本薫/全日本社会教育連合会)
- マンガと著作権(米沢嘉博/コミケット)
- マンガ論争勃発2007-2008、同2巻(永山薫(著), 昼間たかし(著)/マイクロマガジン社)
- 封印されたミッキーマウス(安藤健二/洋泉社)
- 封印作品の闇(安藤健二/大和書房)
- 著作権とは何か(福井健策/集英社)
- インターネットの法と慣習(白田秀彰/ソフトバンククリエイティブ)
- 知的財産法入門(土肥一史/中央経済社)
- 著作権法(中山信弘/有斐閣)

成果...冷静と情熱のあいだ

7

- 様々な主張や著作権の考え方に対して冷静に対応できるようになった
- 知識があるから授業の取り組みが熱心になった
- 明確な表現
- 授業のかたち 評価のかたち

課題...山積み

8

- **情報教育への落とし込み**
- **教えない勇気**
- 著作権法改正
- 時事問題の安定性
- 作問技術・評価技術
- 他分野・他教科との関連
- 著作権以外の知的財産権
- リアルな教材を求めて